

未来のつばさ

第8回! セカイヒロイノタビ 連載中!

INDEX

P.2 ●はじめに

- 2023年度収支決算
- 社会的養護の現状について
- 2023年度応募者について/支援結果

P.4 子ども達からの感謝のメッセージ

ご支援ありがとうございました!

P.5 連載第8回!

セカイヒロイノタビ「ワクワクの夜」

P.6 特集

未来へはばたく子ども達



Vol. 34
2024

はじめに

社会的養護を必要とする子どもたちは現在約4万2千人います。戦後の経済成長により貧困家庭が少なくなるとともに、養護児童数も減少傾向にありましたが、1990年代後半から虐待の増加や保護者の養育放棄などにより保護される子どもが増え、児童虐待・ネグレクトが大きな社会問題となる中、社会的養護は、質・量とも更なる拡充が求められています。

当財団は、児童福祉の充実と向上に寄与することを目的に、2011年6月1日にアイリオ生命保険株式会社(現 楽天生命保険株式会社)の寄付により設立され、主管事業である自立奨学支援事業の公益性が高く評価され、2011年12月14日公益財団法人に認定されました。その後、設立母体の楽天グループ入りに伴い、2014年10月財団名称を「公益財団法人 楽天未来のつばさ」に変更し、現在に至っています。

当財団は社会的養護を必要とする子どもたちの夢と希望を守り、感謝の気持ちを持ち続ける強い心を応援します。

社会的養護の現状について

● 里親

家庭における養育を里親に委託		登録里親数	委託里親数	委託児童数
		15,607世帯	4,844世帯	6,080人
区分 (里親は重複登録有り)	養育里親	12,934世帯	3,888世帯	4,709人
	専門里親	728世帯	168世帯	204人
	養子縁組里親	6,291世帯	314世帯	348人
	親族里親	631世帯	569世帯	819人

里親数
施設数
児童数

● ファミリーホーム

養育者の住居において家庭養護を行う(定員5~6名)	
ホーム数	446か所
委託児童数	1,718人

● 施設

施設	乳児院	児童養護施設	児童心理治療施設	児童自立支援施設	母子生活支援施設	自立援助ホーム
対象児童	乳児(特に必要な場合は、幼児を含む)	保護者のない児童、虐待されている児童その他環境上養護を要する児童(特に必要な場合は、乳児を含む)	家庭環境、学校における交友関係その他の環境上の理由により社会生活への適応が困難となった児童	不良行為をなし、又はなすおそれのある児童及び家庭環境その他の環境上の理由により生活指導等を要する児童	配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童	義務教育を終了した児童であって、児童養護施設等を退所した児童等
施設数	145か所	610か所	53か所	58か所	215か所	317か所
定員	3,827人	30,140人	2,016人	3,403人	4,441世帯	2,032人
現員	2,351人	23,008人	1,343人	1,103人	3,135世帯 児童5,293人	1,061人
職員総数	5,519人	21,139人	1,512人	1,847人	2,070人	1,221人

(出典)こども家庭庁支援局家庭福祉課「社会的養育の推進にむけて」(令和6年9月)より
 ※里親数、FHホーム数、委託児童数、乳児院・児童養護施設・児童心理治療施設・母子生活支援施設の施設数・定員・現員は福祉行政報告例(令和4年3月末現在)
 ※児童自立支援施設の施設数・定員・現員、自立援助ホームの施設数・定員・現員・職員総数、小規模グループケア、地域小規模児童養護施設のか所数は家庭福祉課調べ(令和5年10月1日現在)
 ※職員総数(自立援助ホームを除く)は、社会福祉施設等調査報告(令和4年10月1日現在)
 ※児童自立支援施設は、国立2施設を含む

自立奨学支援事業の概要

〈支援対象〉

- 申請時に児童養護施設・母子生活支援施設等の児童福祉施設に入所している児童または里親家庭で生活している児童
- 原則18歳を迎え就職・進学する児童

〈2024年度の支援内容〉

- 就職・進学の一時的金として 一人15万円支給(支援金の返済義務なし)

2023年度収支決算(概要)

2023年4月1日から2024年3月31日まで

2023年度の収支についてご報告いたします。

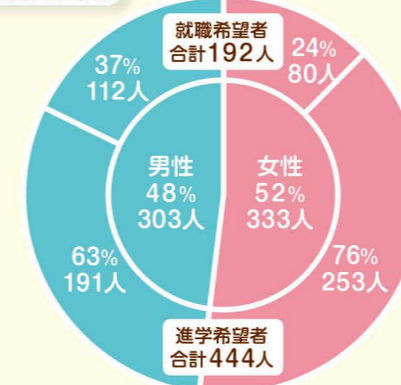
(単位:円)

項目	金額	項目	金額
1. 経常収益	42,037,383	6. 当期指定正味財産増減額	▲7,000,000
2. 経常費用計	42,942,145	7. 指定正味財産期首残高	31,147,298
3. 当期経常増減額	▲904,762	8. 指定正味財産期末残高	24,147,298
4. 一般正味財産期首残高	8,138,869	9. 正味財産期末残高	31,381,405
5. 一般正味財産期末残高	7,234,107		

各年度の財務諸表等は、ホームページにてPDFファイルでご覧いただけます。

2023年度応募者について

進路別男女比



2023年度支援結果

	男	女	合計
就職	27	26	53
進学	51	77	128
合計	78	103	181

羽ばたいていった皆さまへ
「未来のつばさナビ」
—あなたはひとりじゃない—

財団では、近況報告を提出して頂いたみなさんに、「未来のつばさナビ」をお送りしています。

ぜひ読んでね!



寄付者の方へ

子ども達からの感謝のメッセージ

ご支援ありがとうございました!

周りの人を助けられる
教員になりたい

この度は自立奨学金の制度を通じ、私に学びと成長の機会を与えていただき、本当にありがとうございます。大学では英語教員を目指し、留学生へのサポート制度や留学参加などに積極的に参加したいです。
将来は、英語が話せる楽しさを子どもたちに伝えられる教員、また様々な家庭環境(留学生バディ)の中で苦しんでいる子どもたちにいち早く気づき、適切なサポートができて教員になり、自分が助けてもらったように、周りの人を助けられる人になりたいです。皆様のご支援がとても励みになります。改めて感謝申し上げます。

自衛隊で一生懸命
頑張ります

今まで自分を支えて下さった多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに精一杯努力し、応援して下さい方々に成長した姿を見せられるよう頑張りたいと思います。4月から就職しますが、健康に気をつけて頑張ろうと思います。
自分は自衛隊に入隊したら毎日厳しい訓練が続くと思いますが、先輩方の御指導を受けて一生懸命頑張りたいと思います。今回寄付をしていただいた全国の皆様 本当にありがとうございました。心お感謝いたします。

夢は料理で、健康、
幸せを届けること

この度は、ありがとうございます。私の夢は、栄養満点のおいしいごはんを、皆に提供することです。私の料理を通して健康に幸せになっ欲しいと思っています。その第一歩として、栄養士というプロフェッショナルになるために、短期大学で勉強します。私が、こうして夢を追うことが出来るのは寄付して下さいのおかげです。この奨学金で、夢に向かって勉強し、頑張りたいと思います。そして、その夢を叶え、健康と幸せを守り、社会に貢献します。

入社式のスーツも買えました。
社会人として頑張ります!

私は4月から、就職をして、一人暮らしをします。高校3年間はお金がなくて、たくさんのお金を諦めました。就職が決まり、スーツやクワ、新生活に必要な物がたくさんあり、施設長の職員さんと相談していただきました。とても喜んで、職員さんと大喜びしました。日本のことと、私の自立を応援してくれる方々から、自分が選んだものが買えたら本当に感謝しています。心よりお礼を申し上げます。社会人頑張ります!

これからの人生に役立たせていただきます!

寄付者の方へ

社会人として新たな人生を歩む私たちのために支援金を寄付してくたさりありがとうございます。私は中学3年生の頃に養護施設に入所し、施設の仲間達、学校の友人達と互いに切磋琢磨し、楽しいことも辛いことも経験してきました。私たちが施設の子は精神的問題、金銭的問題を抱えながら、まわりの人との違いに苦しむことも少なくありません。しかし、その中でも支援金を受け取れること、そして、私たちのことを気にかけてくださる人がたくさん存在するということが心の底から感謝しています。皆様が寄付してくださった支援金は一人暮らしの支度金として大切に使い、これからの人生に役立たせていただきたいと思っています。

患者さんに信頼
される看護師を
目指す!

この度は、ご支援いただきまして、誠にありがとうございます。私は、患者の方々に信頼される看護師を目指しています。看護師と思われる中、被災者に親身になって寄り添い、救護に当たられる姿が目につきます。大学では、看護についての基礎的な知識・技術だけではなく、災害看護、国際看護についても学びたいと思っています。災害現場や貧困地域に赴き、十分な医療を受けることができない多くの人たちに安心、安全な医療の提供を受けられるよう支援したいです。

奨学金の支援をして頂きありがとうございます。一人暮らしや職場で必要な物を揃えるべく、充実した環境作り、奨学金を有効活用しようと考えています。また働いて常にお金を貯蓄して早く会社の即戦力になれるよう努力したいと思います。そして、働く上で、支援して頂いたことを励みに変えていき立派な社会人になるべく、社会人として生涯成長し続けたいです。奨学金を貴重な物として責任を持って大切に使用させていただきます。

立派な社会人として
生涯成長し続けたい!

ソーシャルワーカーになる
夢を叶えるために!

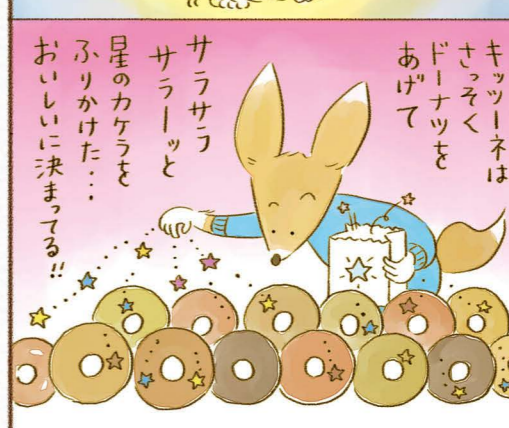
私は16歳で児童相談所に保護された時からずっと、ソーシャルワーカーになりたいという夢を持っており、4年間社会福祉士を目指すために大学進学を志しました。ですが、自分のアルバイト代だけで大学の学費(一人暮らしのための資金をまかなうことは容易なことではなく、周囲からの反対や否定も多かった)をまかなうことは容易なことではなく、周囲からの反対や否定も多かった。何とか大学合格を果たし、学費は全て工面することができました。何らかの大学合格を果たし、学費は全て工面することができました。その分一人暮らしのための資金は不足してしまっており、難航していたところ、この自立奨学金を受給していただけることになりました。とても嬉しく、有難い気持ちでいっぱいです。春から、私の大学生活がスタートします。この資金を後援していただき、夢を叶えられるよう日々努力していきます。有意義に活かして頂上、夢を叶えられるよう日々努力していきます。この度は自立奨学金を通して支援して下さい、本当にありがとうございます。

セカイのヒーローノゾビ

〜ワクワクの夜〜



夕暮れどき
流れ星が見える日は
みんなソワソワ
見える?
あっ!!
来たよ!!
うん
ツバサくん ネーコ クマサン キッツネ ワン ハリ



夜の
おやつ
おやっ!
こなん
なに
ワフワフ
するんだ
うまー!!
うまー!!
うまー!!
星のドーナツ おいしかった〜♪ ごちそうさまです
またいいカケラ持てますね!〜スタン



今年の春から新たな生活をスタートさせた子ども達の近況報告

未来へはばたく子ども達

施設等を巣立っていった子ども達が、社会へ出てみて実感したその厳しさや楽しさ、また、多くの人に支えられているという現実について、感謝の気持ちを込め近況を届けてくれました。

施設職員・里親からのメッセージ

新たな生活を送っている皆さまへ

■ 大学に進学し社会福祉を学んでいる子

すべての人が安心して生活できるように

私は今、自立援助ホームで生活を送りながら、毎日2時間弱かけて大学に通学しています。高齢者、障がい者、児童、低所得者、疾患持ちの人など、生活する上で問題を抱えた人々をはじめ、すべての国民が安心して生活できるようにサポートをする社会福祉について学んでいます。公的扶助の講義では、低所得者やホームレスに対する公的な支援の種類や制度を学び、たくさんの方が公的な支援を必要としていることや、より良い支援のためにいろいろな機関が協力していることを知り、改めてその一員になりたいと感じました。将来はさまざまな現場で経験を積み、福祉の新しい環境を作りたいと考えております。そのため3つのサークル活動にも参加しています。1つは高齢者施設に創作物を届けたり、地域の高齢者の方たちと料理をしてみんなで食べたり、スマホの使い方を教えたりしています。

■ 児童指導員より

4月から大学へ入学し、勉学に励んでいます。初めての大学生活で、課題の量に驚いている様子もありましたが、わからないところは友人や職員に確認しながら進めておりました。勉学、アルバイト、サークルと忙しい日々を送っていますが、充実した日々を送っている様子が伺えます。目標としている社会福祉士の資格取得に向けて今後も頑張り続けられると期待しています。

何事も頑張ることは大切なことですが、休むこと、立ち止まってみることも同様に大切なことだと思います。何より心と体の健康が生きていく上でとても大切なことだと思います。毎日を笑顔で過ごせるために体には充分気をつけてください。

自立支援担当職員より

お世話になった方々には、よい報告をしたいと思っている方が多いと思いますが、良いことも悪いことも頼られると嬉しいものです。苦勞することの方が多くと思いますが、周りに頼りながら1日1日を大切にしてください。

ホーム長より

「頼る」ことは決して「自立していない」ということではありません。「困った時に頼れる力」は自立する上で最も大切な力の一つだと思います。信頼できる人をしっかり見極めて、自分ではどうしようもなくなった時は、頼ってください。皆様の明るい未来を応援しています。

自立支援担当職員より

「ピンチはチャンス」私が1年目の時、先輩に言われた言葉です。どうしよう…となった時にどう動くのか。もうダメだと思わずそこからの考え方、動き次第で次につながる何かになると今でも信じています。失敗しない人なんていません。その後どうするかが大切です。

自立支援担当職員より

18歳を迎えて進学・就職した皆さんへ。自分の周りの人を大切に、夢の実現に向かっていってください。あなたを大変なことが待ち受けているかもしれませんが、あなたにはあなたのことを大切に考え、応援している人がいることを決して忘れないでください。私は、私たちはそんな応援者のひとりですから、辛くなったら信頼できる人に相談することを忘れないでください。あなたたちの夢を応援しています。

少年指導員より

■ 就職をして一人暮らしをしている子

もっとかわいい服を作れるようにたくさん勉強したい

この度は支援をしてくださりありがとうございました。一人暮らしをすることで一番の不安だったのがお金のことだったのですが、支援していただいたおかげで自分の貯金などをあまり使うことなく、元気に過ごせています。小さい頃から大好きだった服に囲まれてお仕事ができるのでとても楽しいです。私が働いているお店は、企画、提案、販売を自分たちでするので、毎日商品が入れ替わったりしておぼえることも多いですが大変だけど楽しいです。この前は、先輩と一緒にお店の服の新作のデザインを提案することができました。サンプルができた時はとてもうれしかったし、何より自分が好きなデザインを考えてそれを誰かに着てもらえるというのがうれしいです。これからいろんな方に支えてもらったことを忘れずに、自分らしく楽しい人生を送りたいです。

■ 副施設長より

本児は社員寮のルームシェアでの暮らしで不安な中からの出発でした。しかし、持ち前のコミュニケーション力と明るさと芯の強さから、職場や寮にも馴染み、楽しい社会生活を送れているようです。今の気持ちを忘れずに、周りへの感謝の気持ちを持って、自分らしく生き生きと生きてほしいと思います。いよいよお金のための資金とさせていいただくように伝えております。ありがとうございました。

■ 大学に進学し一人暮らしをしている子

一人暮らしは自分のスキルアップのためにも大事な経験

私は大学生になって一人暮らしを経験しました。一人暮らしでは、常に一人で生活することに加えて、自分でご飯を作らなければいけません。園での生活の時は、全くご飯が作れなかったけど、今ではご飯を作るのが楽しみになりました。また、私は注意力が低くて、よく忘れ物をしていたので、自分で何から何までやらなければならないこの状況がすごく心配でした。ですが、一人暮らしを始めてからカレンダーのアプリを使ったり、家計簿をつけたり、大学のレポートの期日をメモし始めました。そのことで、自分でも実感できるほど自己管理能力がついたように感じます。一人暮らしの経験は、どれもこれも自分をスキルアップさせるための大事な経験だと思います。大学4年の間での目標がたくさんあるので、達成できるようにこれから頑張りたいと思います。

■ 職業指導員より

新たな学校生活、初めての一人暮らし開始ということで、本人も支援者側も不安いっぱいでのスタートでしたが、4ヶ月経ち、学校のペースにも慣れて一人暮らしもしっかり頑張っているようです。在園時には台所に立つことがなかった本人。周囲のアドバイスをしっかり受け入れ料理スキルがみるみるうちに上達し、バランスの良い健康的な食生活を送っていることに施設職員一同、感動しているところです。

■ 就職をして新生活を始めた子

自分のペースで焦らず確実に成長していくこと

4月から社会人1年目がスタートし、最初は慣れないことだらけで不安もありましたが、最近では環境にも少しずつなじめてきて、心に余裕を持って生活することができています。仕事はまだまだできることが少なくわからないことも多いですが、自分から積極的に質問するなどして学びを深め、会社に貢献できるよう頑張っていきたいです。ご支援のおかげで新生活を始めるにあたって必要な家電などを購入し、入社したての忙しい時期から生活基盤を整えることができました。仕事面、生活面ではまだまだ未熟ではありますが、自分のペースで焦らず確実に成長していけるよう頑張っていこうと思っています。社会人になってから、今までよりさらに周囲の人のありがたみを感じるようになりました。どんな時でも周りの人への感謝を忘れずに、人として成長していけるよう努力していきたいです。

■ 里親より

まずはこの度のご支援ありがとうございました。実親からの援助が一切ない中で、自立の為に生活必需品等に使用させていただきました。本当に助かりました。当ホームより1時間ほどの場所で社会人として新たな生活を始めました。最初は不安も大きかったようで、何かと連絡があったりしましたが、新たな環境にも慣れ、会社の人間関係にも恵まれて頑張っているようです。今後も交流を続けながら見守ってまいります。

寄付のお願い

当財団は、皆さまからの寄付金を財源として運営されています。
活動と事業内容にご賛同いただき、ご支援くださいますようお願いいたします。
(当財団への寄付は寄付金控除の対象となります)



はがき で寄付する

書き損じ・未使用の年賀状、未使用
はがきでの寄付を承ります。
(はがきは寄付金控除の対象外です)

送り先

〒107-0062
東京都港区南青山2-6-21
楽天クリムゾンハウス青山
楽天未来のつばさ
書き損じはがき係

書き損じはがきによるご寄付をありがとうございました /

2023年度も書き損じはがきによる、たくさんのご寄付を賜りありがとうございました。
皆様の継続的なご支援に心より感謝申し上げます。
なお、1月中旬の締切日を過ぎてお送りいただきました分は、
次年度の支援分とさせていただきます。

寄付金額 **55,350円**



オンライン決済 で寄付する

オンライン上でクレジット決済がご利用いただけます。「1回の寄付」と「毎月決済」
をお選びいただけます。

ホームページよりクレジットカード
でご利用いただけます。

ホームページをぜひご覧ください

公益財団法人 楽天 未来のつばさ

応募要項や施設の先生・施設を退所した先輩からの
メッセージをご紹介します。

<https://mirainotsubasa.or.jp/>



公益財団法人
楽天 未来のつばさ

〒107-0062 東京都港区南青山2-6-21楽天クリムゾンハウス青山
電話:050-5581-7300 E-mail:info-mirainotsubasa@rakuten.com
お問い合わせは、財団HPの“お問い合わせフォーム”もご利用ください